

# お天気解説 アキラのズバツと

温暖化温暖化による影響シリーズ  
「この夏の異常気象」その4

## 気温が上がると海面水温も上がる

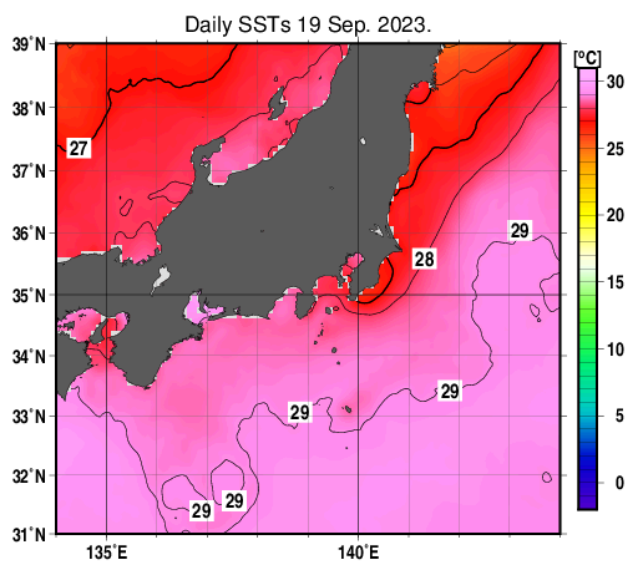
### ～東京湾北部の海面水温～

令和5年9月22日

江戸川区気象防災アドバイザー 藤井 聡

この夏、東日本は統計開始以降で最も高かった夏となりましたが、厳しい暑さが長期間にわたったので暑さを強く感じた人が多かったと思います。江戸川臨海でも7月15日から9月3日まで真夏日連続51日という記録が出ました。長い間の強い日射と高温で海面も温められ、水温が上昇しています。

右図は、9月19日の関東近海の海面水温を表しています（気象庁HPより）。9月なのに28℃前後と、かなり高くなっています。強い日射と高い気温により海面が温められ、海面水温が上昇します。日本近海はこの夏、温度が最も高くなりました。



図：関東近海の海面水温（気象庁HPより）

水温の上昇は魚にも影響が出ているようです。北海道近海では近年、鮭が不漁のようですが、鰯がよく獲れているそうです。

2023年09月22日11時 気象庁 発表			
日付	今日 22日(金)	明日 23日(土)	明後日 24日(日)
東京地方	雨時々止む ☔	曇時々雨 ☁☔	曇時々晴 ☁☀
降水確率(%)	-/50/60	50/30/50/50	20
信頼度	-	-	-
東京 気温 (℃)	最高	27	29 (27~31)
	最低	-	22

#### 東京地方の週間天気予報より

気象庁HPから抜粋

（ようやく秋らしい気温になってきました。）

海面水温が高いと、台風が弱まらずに上陸することがあります。2019年9月の台風第15号（房総半島台風）は正にその例で、鳥島近海から東京湾を勢力が衰えないまま北上し、房総半島では記録的な暴風が観測されました。この時の東京湾の海面水温は27℃だったので、今年のほうが1℃ほど高くなっています。

今回は、その5「この夏の少雨記録」というタイトルで話題提供いたします。この夏の少雨で水不足が気になります。江戸川区などの降水量がどうだったのか、紹介します。